

# 就職につながる 「デジタル分野の職業訓練（求職者支援訓練）」を 受講しませんか

事務、WEBデザイン、プログラミングなど  
就職活動に生かせる様々な訓練コースがあります

受講料無料

初心者OK

就職支援充実



受講後、活躍する女性が増えています！



女性就職率 **75.8%**

男女別受講割合  
女性 **67.1%**  
男性 **32.9%**

女性  
年齢別受講割合  
10～20歳代 **33.5%**  
30～40歳代 **50.0%**  
50～60歳代 **16.6%**

## 訓練修了生の声

※数字は、事務、WEBデザイン、IT分野のコースの令和2年度実績

### 未経験者

でも大丈夫

自宅にパソコンがなく、訓練を受けるまで**ほとんどパソコンを触ったことがありません**でしたが、訓練で学んだ書類の作成方法やデータの入力方法などを活かして、**OA事務員**として働いています。（パソコン基礎系 訓練修了生）

### 他業種

からの  
転職も

以前は飲食店で接客業をしていましたが、「パソコンのスキルを身につけてIT関係の仕事をしたい」と思ったため、求職者支援訓練を受講しました。訓練で実務に必要な知識を学び、**通販会社へ就職**することができました。今はホームページのデザインなどの業務を行っています。（WEBデザイン系 訓練修了生）

### 託児

サービス付き  
のコースも

子供を安心して施設に預けられて、訓練に集中することができました。（託児サービス利用 訓練修了生）

※ 訓練コース例は裏面をご覧ください

▶ 受講の申し込みは**ハローワークへ!** [所在地・連絡先]

[制度の詳細]

- 要件を満たす場合、**求職者支援制度の生活支援の給付金（月10万円）**を受けながら、訓練を受講することができます。

- 訓練開始前から、訓練期間中、訓練終了後まで、ハローワークが就職活動をサポートします。

**令和5年3月末までの特例として、働きながら訓練を受けて社内での正社員転換などをを目指す方や、今の仕事に役立つ能力を身に付けようとする方なども受講対象者となります。**



求職者支援訓練



- 受講料はテキスト代などの実費を除き無料です。
- 受講者の方、お一人につき一台、パソコンをご用意しています。
- デジタル分野等の民間資格等の取得を目指すひとり親の方には、要件を満たす場合、**高等職業訓練促進給付金**を支給します。詳しくは、お住まいの都道府県・市区町村にご相談ください。

# デジタル分野 訓練コース例

- デジタル分野以外にも、理容・美容関連分野や介護・医療福祉分野など、希望職種に応じた様々な訓練コースがあります。
- 育児等と両立しやすい、訓練期間が1か月未満や、1日の訓練時間が3時間程度の短期・短時間特例訓練コースもあります。
- 託児サービスの利用が可能なコースもあります。
- オンラインによる受講が可能なコースもあります。

## 事務系コース

コース	<ul style="list-style-type: none"><li>・オフィスワーク基礎科</li><li>・ビジネスアプリケーション基礎科</li><li>・OA事務（表計算実務）科 など</li></ul>
内容	パソコンをあまり触ったことがない方向けのコースです。電源の入れ方やマウス、キーボード操作などの基本的なパソコン操作方法を習得します。一般的なオフィスソフト（マイクロソフト社のOfficeソフト等）の操作方法を習得し、ビジネス文書や帳票の作成や、簡単なWEBページの更新ができることを目指します。
取得できる資格	日商PC検定 MOS コンピュータサービス技能評価試験 など
就職先	調剤薬局の事務、情報処理企業の秘書、法律事務所や税理士事務所の受付 など

## WEBデザイン系コース

コース	<ul style="list-style-type: none"><li>・WEBデザイナー養成科</li><li>・WEBクリエイター養成科 など</li></ul>
内容	HTMLコーディング、CSSコーディング、Java Scriptプログラミングなど、WEBページの制作に欠かせない知識を習得し、WEBの企画、制作、デザインの基本作業ができることを目指します。
取得できる資格	Illustratorクリエイター能力認定試験スタンダード WEBクリエイター能力認定試験エキスパート など
就職先	オンラインショップ運営会社、スマートフォンアプリ開発会社、WEB制作会社 など

## プログラミング系コース

コース	<ul style="list-style-type: none"><li>・WEBアプリケーションプログラマー養成科</li><li>・スマートフォンアプリケーションプログラマー養成（Java言語）科</li><li>・ソフトウェアプログラマー養成（Python言語）科</li><li>・ネットワークエンジニア科 など</li></ul>
内容	ハードウェア、ソフトウェア、プログラミング言語などの知識を学びます。ソフトウェアの構造設計や、基本設計書に基づいたソフトウェアの開発ができることを目指します。コースによっては機械学習やAIなどを学びます。
取得できる資格	Javaプログラミング能力検定 Oracle Certified Java Programmer 基本情報技術者試験 など
就職先	WEB開発会社、ソフトウェア開発会社、ソーシャルゲーム会社 など